

様式第二十二(第五十八条第五項関係)

要措置区域台帳

栃木県

整理番号	令－6－6	指定年月日・指定番号	令和6(2024)年7月23日 要-32	所在地	小山市大字大塚字溜ノ台131番2及び131番6並びに 大字土塔字天神566番1及び566番11の各一部
調製・訂正年月日	令和6(2024)年7月23日(区域の指定及び指定台帳の調製) 令和6(2024)年11月22日(区域の指定の一部解除に伴う指定台帳の一部削除及び訂正) 令和7(2025)年12月9日(区域の指定の解除及び指定台帳の消除並びに解除台帳の調製)				
要措置区域の概況	事業場			面積	529 m ²
地下水汚染の有無(土壤溶出量基準不適合の場合)	有・無				
法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域にあっては、その旨	—				
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類	—				
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	—				
要措置区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目	指定調査機関の名称
	令和6(2024)年6月13日	ふつ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準	平成理研(株)
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準	
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類		実施者
	令和6(2024)年7月31日届出 令和6(2024)年8月31日着手	令和6(2024)年9月30日	掘削除去		岩村建設(株)
	令和7(2025)年9月25日届出 令和7(2025)年10月10日着手	令和7(2025)年11月9日	掘削除去		千年建設(株)
					有・無
					有・無

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「要措置区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

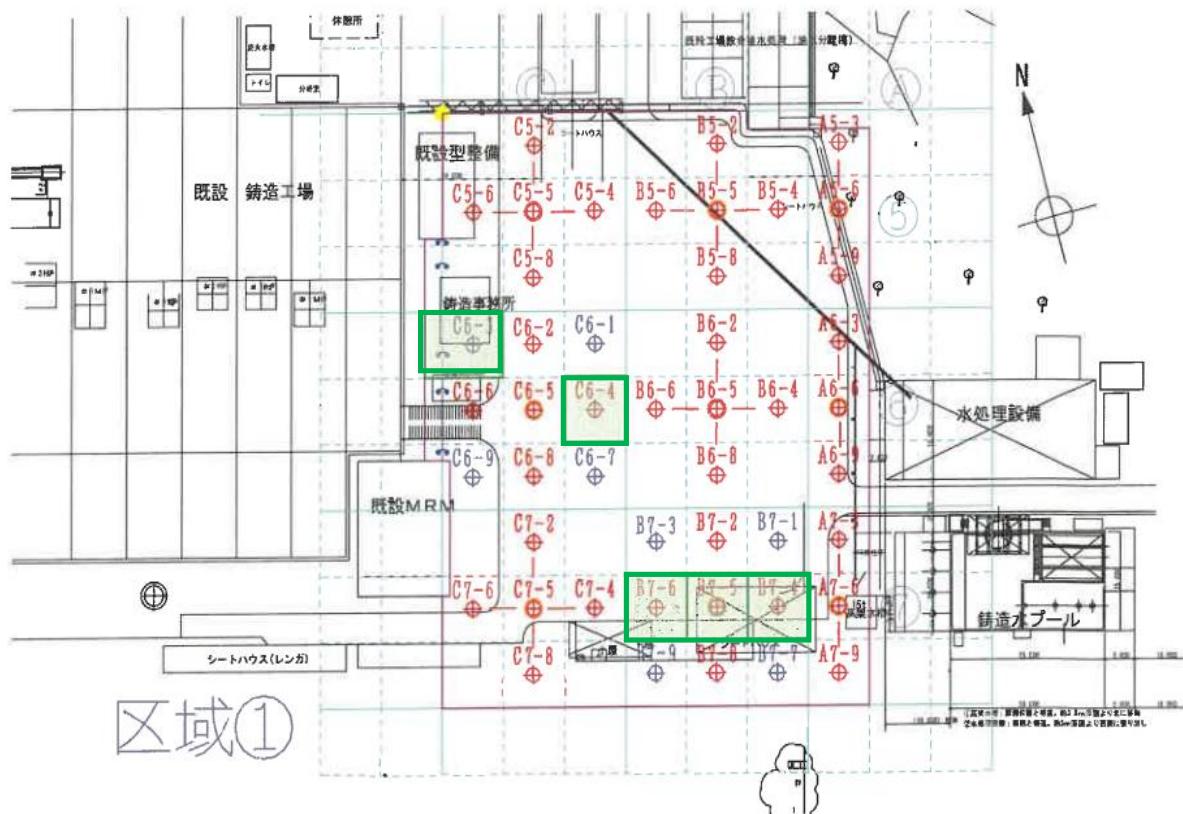
地理院地図

GSI Maps



出典：国土地理院ウェブサイト

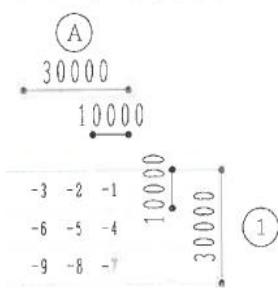
土壤汚染区画位置図



凡例

- ⊕ 土壌溶出量・土壌含有量調査地点
- ◎ 挥発性有機化合物調査地点
- ※⊕ー⊕は均等量混合地点を示す。
- △ 追加試料採取地点
- ふつ素基準超過区画 (溶出量) (要-32)

区画番号凡例



土壤ガス調査結果一覧

地点	採取日	濃度 (ppm)								
		PCE	DCM	四塩化炭素	TCE	ベンゼン	MC	1, 2-DCE	1, 1-DCE	VC
区域① A 5 - 6	2024/1/23	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① A 6 - 6	2024/1/22	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① A 7 - 6	2024/1/22	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① B 5 - 5	2024/1/23	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① B 6 - 5	2024/1/22	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① B 7 - 5	2024/1/22	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① C 5 - 5	2024/1/23	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① C 6 - 5	2024/1/25	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
区域① C 7 - 5	2024/1/24	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
定量下限値		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.05	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1

※略語一覧

正式名称	略語	正式名称	略語	正式名称	略語
テトラクロロエチレン	PCE	ジクロロメタン	DCM	トリクロロエチレン	TCE
1, 1, 1-トリクロロエタン	MC	1,2-ジクロロエチレン	1,2-DCE	1, 1-ジクロロエチレン	1,1-DCE
クロロエチレン	VC				

土壤溶出量調査結果一覧

地点	採取日	濃度 (mg/L)			
		鉛及び その化合物	六価クロム 化合物	ふつ素及び その化合物	ほう素及び その化合物
区域①A 5	2024/1/23	<0.005	<0.005	0.4	<0.1
区域①A 6	2024/1/22, 23	<0.005	<0.005	0.5	0.2
区域①A 7	2024/1/22	<0.005	<0.005	0.5	<0.1
区域①B 5	2024/1/23	<0.005	<0.005	0.6	<0.1
区域①B 6	2024/1/22, 23	<0.005	<0.005	0.8	0.5
区域①B 7	2024/1/22	<0.005	<0.005	1.2	<0.1
区域①C 5	2024/1/23, 27	<0.005	<0.005	0.2	0.1
区域①C 6	2024/1/22, 27	<0.005	<0.005	1.0	0.1
区域①C 7	2024/1/22, 24, 27	<0.005	<0.005	0.3	<0.1
基準		0.01	0.05	0.8	1

※朱字は基準超過で検出されたことを示す。

土壤含有量調査結果一覧

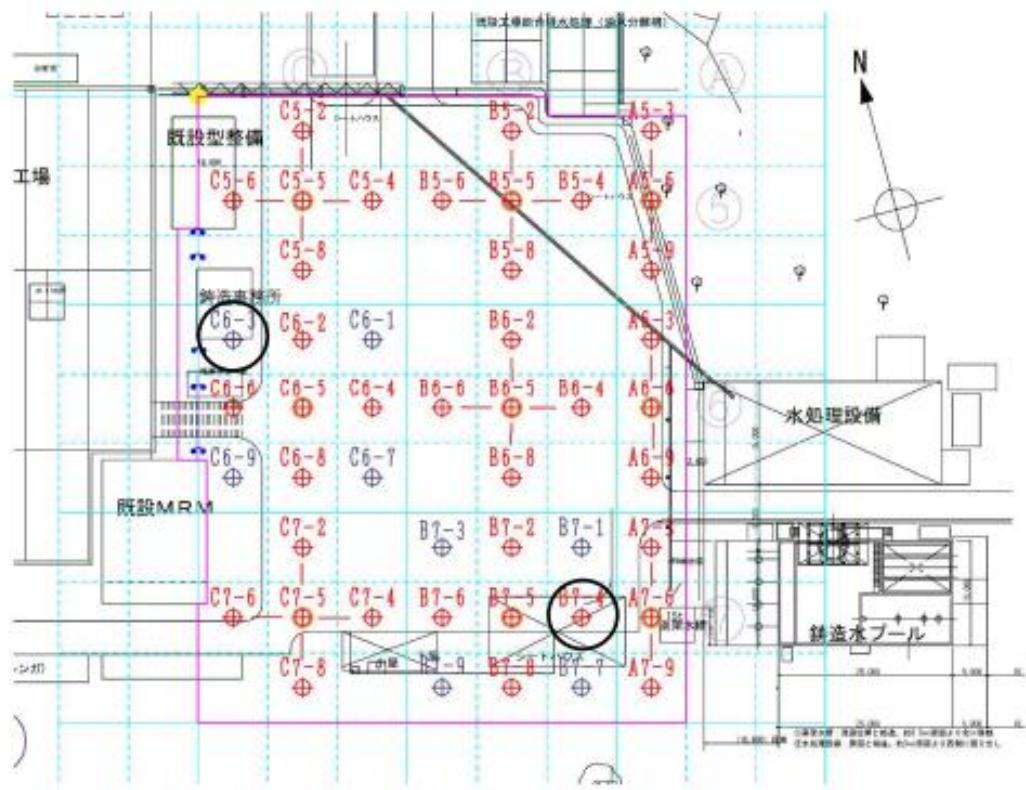
地点	採取日	濃度 (mg/kg)			
		鉛及び その化合物	六価クロム 化合物	ふつ素及び その化合物	ほう素及び その化合物
区域①A 5	2024/1/23	48	<25	<400	<400
区域①A 6	2024/1/22, 23	120	<25	<400	<400
区域①A 7	2024/1/22	100	<25	<400	<400
区域①B 5	2024/1/23	51	<25	<400	<400
区域①B 6	2024/1/22, 23	130	<25	<400	<400
区域①B 7	2024/1/22	28	<25	<400	<400
区域①C 5	2024/1/23, 27	18	<25	<400	<400
区域①C 6	2024/1/22, 27	100	<25	<400	<400
区域①C 7	2024/1/22, 24, 27	82	<25	<400	<400
基準		150	250	4000	4000

ふつ素及びその化合物結果一覧（追加調査）

地点	採取日	ふつ素及びその化合物	
		溶出量濃度 (mg/L)	含有量濃度 (mg/kg)
区域①B 7-1	2024/3/30	<0.2	<400
区域①B 7-2	2024/1/22, 23	0.4	<400
区域①B 7-3	2024/3/30	0.2	<400
区域①B 7-4	2024/1/23	2.6	650
区域①B 7-5	2024/1/23	1.7	<400
区域①B 7-6	2024/1/23	1.1	<400
区域①B 7-7	2024/3/30	0.2	<400
区域①B 7-8	2024/1/22, 23	0.7	<400
区域①B 7-9	2024/3/30	0.6	<400
区域①C 6-1	2024/3/30	<0.2	<400
区域①C 6-2	2024/1/25, 27	0.3	<400
区域①C 6-3	2024/3/30	1.6	<400
区域①C 6-4	2024/1/23, 24, 25	1.8	<400
区域①C 6-5	2024/1/23, 27	0.7	<400
区域①C 6-6	2024/1/22, 27	0.7	<400
区域①C 6-7	2024/3/30	0.2	<400
区域①C 6-8	2024/1/27	0.4	<400
区域①C 6-9	2024/3/30	0.3	<400
基準		0.8	4000

地下水調査結果

調査区画	試料採取日	試料採取時間	調査結果	地下水位 (m)
			(mg/L) ふつ素及び その化合物	
B 7 - 4	2024 年 5 月 15 日	10 時 15 分	<0.2	1.94
C 6 - 3	2024 年 5 月 15 日	9 時 55 分	<0.2	1.99
地下水基準(mg/L)			0.8 以下	—



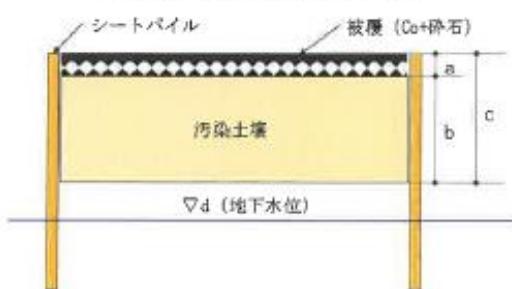
分析結果（深度方向）

土壤汚染区画位置図 (R 6.11.22解除範囲)

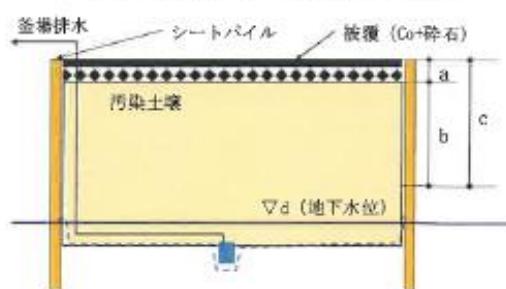


区画ごとに下記となる予定
A3 : 右図
A3 以外 : 左図

地下水位以浅の掘削の場合



地下水位以深までの掘削の場合



単位区画名	呼称	面積 (m ²)	被覆厚(m) (舗装+碎石)	汚染深度 (F.L.-m)	要掘削深度 (F.L.-m)	地下水位 ^{※1} (F.L.-m)	汚染土量 (m ³)
			a	b	c		
B7-4	A5	100	0.30	1.00	1.30	1.90	100
B7-5	A4	100	0.30	1.00	1.30	1.65	100
B7-6	A3	100	0.20	2.00	2.20	1.58	200
C6-4	A2	100	0.25	1.00	1.25	1.20	100
合計		400					500

※1: 地下水位はボーリング時の水位を示す。

施工方法を明らかにした平面図、断面図

分析結果 (地下水_掘削工事後)

試料名	地下 水	採取年月日	令和 6年 10月 15日	天候	晴れ	気温*	24.9 ℃
採取場所	A 7-9	採取時刻	16時 20分	水温*	18.2 ℃	透視度*	30度以上
地下水分析		外観	無色透明	臭氣	無臭		

コード No.	計量項目	単位	濃度	計量方法
1	ふつ素	mg/L	<0.2	JIS-K 0102-34

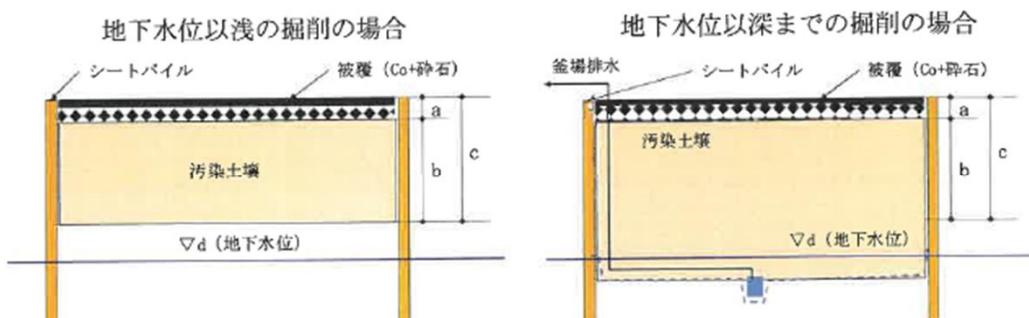
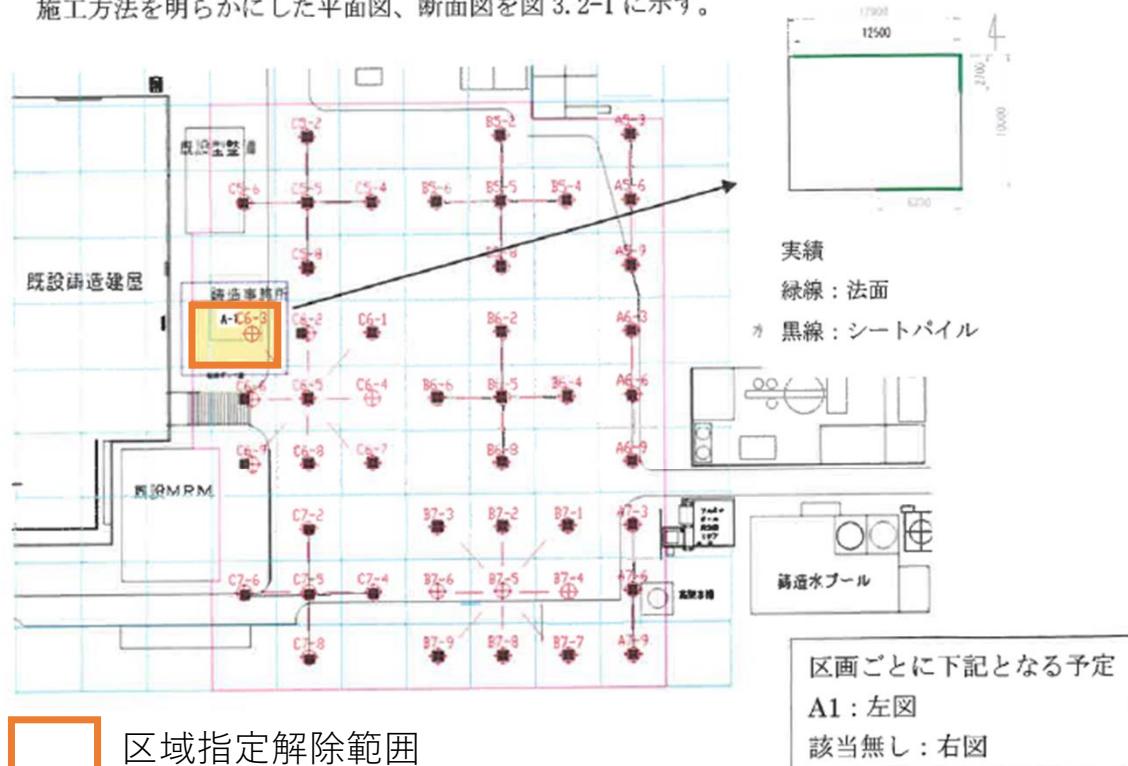
分析結果 (埋め戻し土壤)

計量の対象及び単位		計量の結果	定量下限値	計量の方法
溶出試験	四塩化炭素 (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	シス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	1,3-ジクロロプロパン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	ジクロロメタン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	テトラクロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	トリクロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	ベンゼン (mg/L)	不検出	0.0002	JIS K 0125-5.2 ヘッドスペース・GC-MS法
	クロロエチレン (mg/L)	不検出	0.0002	H9 環告第10号付表(第2)ヘッドスペース・GC-MS法
	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	不検出	0.0003	JIS K 0102-55.4 ICP質量分析法
	六価クロム化合物 (mg/L)	不検出	0.005	JIS K 0102-65.2.1 吸光光度法
	シアノ化合物 (mg/L)	不検出	0.1	S46 環告第59号付表1 CFA法
	水銀及びその化合物 (mg/L)	不検出	0.0003	S46 環告第59号付表2 原子吸光光度法
	セレン及びその化合物 (mg/L)	不検出	0.001	JIS K 0102-67.4 ICP質量分析法
含有試験	鉛及びその化合物 (mg/L)	不検出	0.001	JIS K 0102-54.4 ICP質量分析法
	砒素及びその化合物 (mg/L)	不検出	0.001	JIS K 0102-61.4 ICP質量分析法
	ふつ素及びその化合物 (mg/L)	0.09	0.08	JIS K 0102-34.4 流れ分析法
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	0.04	0.01	JIS K 0102-47.4 ICP質量分析法
	アルキル水銀 (mg/L)	不検出	0.0005	S46 環告第59号付表3 GC法
	チウラム (mg/L)	不検出	0.0006	S46 環告第59号付表5 HPLC法
	シマジン (mg/L)	不検出	0.0003	S46 環告第59号付表6(第1) GC-MS法
	チオベントカルブ (mg/L)	不検出	0.002	S46 環告第59号付表6(第1) GC-MS法
	有機りん化合物 (mg/L)	不検出	0.1	S49 環告第64号付表1 GC法
	ボリ塩化ビフェニル (mg/L)	不検出	0.0005	S46 環告第59号付表4 GC法
備考	カドミウム及びその化合物 (mg/kg)	不検出	4.5	JIS K 0102-55.4 ICP質量分析法
	六価クロム化合物 (mg/kg)	不検出	25	JIS K 0102-65.2.1 吸光光度法
	シアノ化合物 (mg/kg)	不検出	5	JIS K 0102-38.3 吸光光度法
	水銀及びその化合物 (mg/kg)	不検出	1.5	S46 環告第59号付表2 原子吸光光度法
	セレン及びその化合物 (mg/kg)	不検出	15	JIS K 0102-67.4 ICP質量分析法
	鉛及びその化合物 (mg/kg)	不検出	15	JIS K 0102-54.4 ICP質量分析法
	砒素及びその化合物 (mg/kg)	不検出	15	JIS K 0102-61.4 ICP質量分析法
	ふつ素及びその化合物 (mg/kg)	67	50	JIS K 0102-34.4 流れ分析法
	ほう素及びその化合物 (mg/kg)	不検出	50	JIS K 0102-47.4 ICP質量分析法
不検出とは定量下限値未満のことをいう。				
※溶出試験については環境省告示第18号、含有試験は環境省告示第19号にしたがって行った。				

土壤汚染区画位置図 (R7.12.9 解除範囲)

3.2 措置の施工方法を明らかにした平面図・断面図

施工方法を明らかにした平面図、断面図を図 3.2-1 に示す。



単位区画名	呼称	面積(m ²)	被覆厚(m) (舗装+碎石)	汚染深度 (F. L.-m)	要掘削深度 (F. L.-m)	地下水推移量 (F. L.-m)	汚染土量 (m ³)
			a	b	c	d	
C6-3	A1	129	0.20	1.00	1.20	4.10	129
合計		129					129

※1: 地下水位はボーリング時の水位を示す。

図 3.2-1 施工方法を明らかにした平面図、断面図

分析結果（地下水掘削工事後）

試料名	地下水	採取年月日	令和7年11月10日	天候	晴れ	気温*	15.5℃
採取場所	A7-9(工事後)	採取時刻	10時15分	水温*	18.4℃	透視度*	30度以上
地下水分析	外観	無色透明	臭氣	無臭			

コード No.	計量項目	単位	濃度	計量方法
1	ふつ素/	mg/L	<0.2/	J I S - K 0 1 0 2 - 2 - 5

分析結果 (埋め戻し土壤_含有量試験)

計量の対象	計量の結果	計量の方法
カドミウム及びその化合物	1 未満	(mg/kg) JIS K 0102-3 14.4
六価クロム化合物	1 未満	(mg/kg) JIS K 0102-3 24.3.1
シアノ化合物	1 未満	(mg/kg) JIS K 0102-2 9.2.3及び9.5
水銀及びその化合物	0.2 未満	(mg/kg) 昭46標準告第59号付表2
セレン及びその化合物	10 未満	(mg/kg) JIS K 0102-3 26.3
鉛及びその化合物	10 未満	(mg/kg) JIS K 0102-3 13.4
砒素及びその化合物	1 未満	(mg/kg) JIS K 0102-3 20.4
ふっ素及びその化合物	26	(mg/kg) JIS K 0102-2 5.4
ほう素及びその化合物	10 未満	(mg/kg) JIS K 0102-3 5.5
-以下余白-		

分析結果 (埋め戻し土壤_溶出量試験)

備考 計量の方法は、平成15年環告第18号による。
未満は定量下限値未満を示す